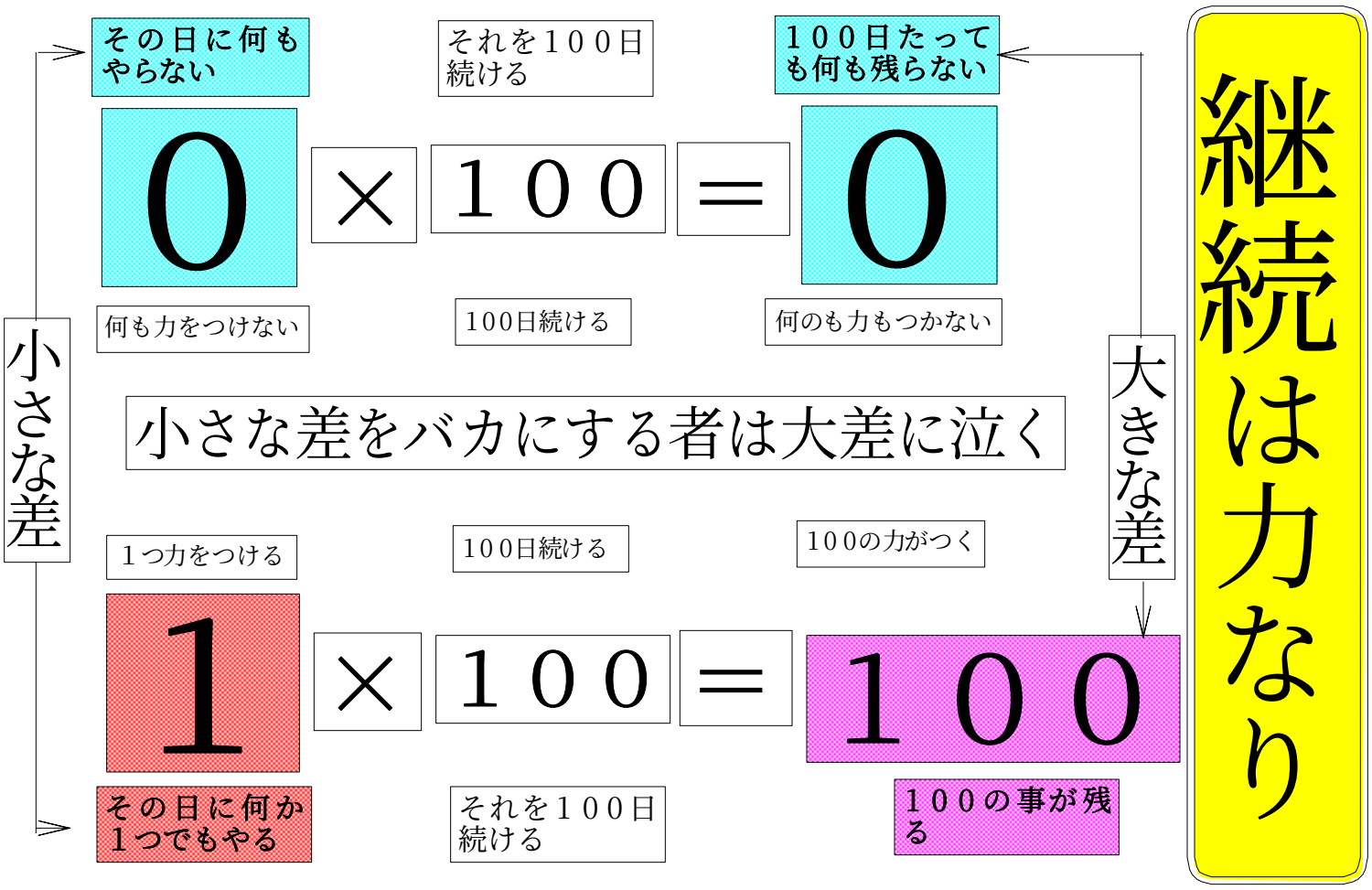
潮来市立☆日の出中学校　第 29 号

心ゆたかに

教育目標
確かな学力を身に付け
豊かな心をはぐくみ
心身ともに健全な生徒の育成

TEL　６６－５８５２
FAX　６６－５８５３

継続は力なり



中学生向けの勉強法を書いた本に右のようなものがのっていました。これは、ある中学生が書いたものだそうです。１日の差はたった１の差ですが、それが１００日後には１００の差となって表れる。１の差ぐらいならすぐ追いつけますが１００の差となると、もう追いつきようがありません。実力の差はこうして開いていってしまうんです。昔から「継続は力なり」と言われています。生徒の皆さん、しっかりと肝に銘じてがんばりましょう。

進路についての話し合いを！

中学生になったばかりだと思っていた一年生も、すっかり中学校生活になじみ、制服やジャージを着ていることが当たり前になり、もうすぐ先輩と呼ばれる時期がやってきます。中学校の三年間は、あっという間に過ぎていくように感じられます。二年生も中堅学年として様々な場面で活躍し，リーダーシップを発揮しています。

先週、三年生は、一・二年生と同時期に三者面談を行いました。三年生にとっては進路選択のための大切な面談でした。今の一年生も二年後には、二年生は一年後に同じように進路選択の年を迎えるのです。その時になってあわてることのないように、日頃から親子で進路について話し合うことが大切です。

『進路』というと高校進学のことを考える人が多いでしょうが、中学校での『進路』とは、生き方を考えること、将来どのように生きていくか、どのような人生を創り上げたいのかを考えることです。生きていく上でどんな職業に就いたらよいのか、その仕事をするためにはどんな道を進めばよいのか、そのために今自分は何をすべきかを考えることが進路学習です。お子さんが自分について理解し、自分にあった道を選ぶことができるように、親としても我が子をよく知る努力をしていきたいものです。『進路』なんてまだまだ先と思われる方も多いでしょうが、今の時期だから気楽に話し合えると思います。きれい事なんか言っていられない・・・という状況になる前に、お子さんに目標をもたせ、親子共に自信をもって進路選択ができるよう準備していきましょう。そのために、次のようなことを気軽に話し合える家庭にしていきましょう。

二者面談
（1・2年生対象）

二者面談

（3年生対象）

ご苦労様でした

☆　親としてお子さんにどんな生き方をしてほしいか。
☆　お子さんの将来の希望職業について
・なぜその職業に就きたいのか。
・その職業に就くためには、中学校卒業後どうしたらよいのか。
☆　お子さんの適性、性格、趣味、特技について
☆　自分が選んだ進路について